

# とらうべ通信

2017. 7月号

No.84

発行所：(一社)香川県助産師会 高松市春日町 1176

発行責任者：宮本 政子

☎：087-844-4131

FAX：087-844-4130

## 会長便り

会長：宮本 政子

今年の夏は猛暑になると長期予報が出ておりますが、会員の皆様にはお健やかに過ごしてはいかがでしょうか？

香川の母子のために日夜活動に従事され、心より御礼申し上げます。

さて、去る5月21日の通常総会で会長に選任されましたが、私は長らく教育・研究に従事し、実際的な助産師活動の経験があまりありません。会長職が本当に務まるのか不安を感じているところです。しかし、長年助産師会を牽引して来られた眞鍋前会長をはじめ執行部役員は大きく変わっておりませんので、先輩諸姉に教えて頂きながら組織運営に頑張る所存ですので、宜しくご協力のほどお願い申し上げます。

会長としての初仕事で6月1日には東京で開催された代表者会議に出席して参りました。話題の一つは医療法の改正で、改正に伴い助産所業務も変更する可能性があり、開業や業務に支障が無いよう関係省庁への陳情をしているとの事でした。また、確定しておりませんが、アドバンス助産師の5年ごとの更新に必要な研修について、助産評価機構が研修計画（企画・運営・評価）を承認した研修の受講が必要となるようです。専門職としての能力を維持するためには必要なことですが、社会の動きとリンクするように日増しに厳しくなる助産師界でもあります。

そして6月3日には香川県助産師会の活動報告として、妊娠・出産サポート事業の電話相談とメール相談の結果を発表しました。他県でも電話相談は行っているようですが県の委託事業という観点で、多くの質問がありました。電話相談に従事する助産師の確保が難しい県が多いようです。昨年から電話相談のデータ集計を担当しておりますが、多くの方々が育児やご自分の健康問題に悩んでおられます。電話相談には限界もありますので、直接相談の場となるほっと相談室の果たす役割が大きいので、多くの会員の皆様にご協力・ご参加を賜りますようお願い申し上げます。





## 平成 29 年度 公益社団法人 日本助産師会通常総会報告

報告：石原 千恵子

今年の総会は6月1日～3日、今、活気溢れる東京都の開催です。私は下川さんと共に代議員として出席しました。

初日、保健指導部会に参加し、地区別グループディスカッションで中四国の仲間と顔を合わせ、話し合ったのが印象的でした。

翌日の総会は、創立90周年を祝い、秋篠宮紀子妃殿下の御臨席の下、記念式典から始まりました。そして、代議員として緊張しながらの選挙でしたが無事に終え、お楽しみの懇親会「東京ベイ・クルージング」へと。スカイツリーにレインボブリッジが一直線につながったかのような圧巻の景色。300名の助産師がクルーズ船に乗り込み、夜景を見ながらのお食事やフルーツ演奏は非日常を思わせるひとときでした。



最終日は助産師学会です。ICM会長の通訳付きの熱いメッセージの講演後、ワークショップとポスター発表がありました。時間の関係で半分並行して行われた為、参加できないものもあり、少し残念でした。3日間でなんと、香川から11名の参加者があり、3件のポスター発表も無事終えることができました。

さて、平成30年度の開催は石川県、「きまっし金沢」加賀百万石があなたを待っています。元気な仲間達に会いに是非ご参加下さい。



## 平成 29 年度 一般社団法人 香川県助産師会通常総会報告

報告：関亦 頼子

5月21日(日)天気も良好、夏の本番が始まった・・・(?)という中で、H.29年度・香川県助産師会・総会が香川県立保健医療大学で開催されました。

会員総数137名の内、出席数43名、委任状58名で総会成立したけど、出席数が1/3というのもちょっと寂しいな～と思いながら会が進行する中、そんな思いも撤回!!

会のメンバー構成って、助産所部会4名、保健指導部会36名(地域助産師は、殆どここに所属しています)勤務部会97名です。助産師会って、半分以上が勤務助産師で支えられているんだ～と、新たに認識しました。そんな中、‘助産師会の活動って何してるんだろう～’と、勤務助産師は思っているはず。総会報告では、こんな活動をしています・・・という活動内容を知るいい機会となります。・・・が、勤務助産師は、なかなか出席できないだろうな～と感じます。そんな思いを感じてか、理事会(2ヶ月に1回開催)報告では、詳しい内容を報告してくれました。(竹内先生、ありがとう!)



一般社団法人になった助産師会。今までボランティア(有志)で会を盛り上げてくれた諸先輩から引き継ぎ、組織として助産師活動は目に見えた活動をしていかなければならないと感じるなか、新しい会長に引き継がれ、新しい風を感じた総会でした。

P.S) 来年は、東讃で総会ができるかな～?!また、理事会で検討できたらいいな～と思います!

## 研修会報告

## 「不妊治療の現状」に参加して

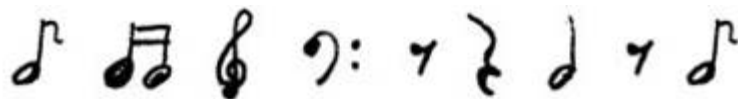
報告：下川智佳代（香川県立中央病院）

5月21日、香川県助産師会通常総会の午後、よつばウィメンズクリニック、産婦人科医師、川田清彌先生による「不妊治療の現状」をテーマにした研修会がありました。講義は、妊娠の成立を卵子と精子の細胞レベルから解説されるるところから始まり、終始、川田先生の独特の語り口調で興味深く聴くことができました。

晩婚化が進む日本では、女性が第1子を出産する平均年齢は29.9歳となっています。20年前は「2年たっても子どもができない場合が不妊」でしたが、現代では「1年たっても子どもができない場合を不妊」と言うそうです。そして、1978年にイギリスで初の体外受精が成功して以来、現在の日本では出生総数の約4%が体外受精で生まれているとのことです。実に25人にひとりが体外受精で生まれていることとなります。世界で一番体外受精を実施しているのは日本、一番妊娠しないのも日本、という事実にも驚きました。また、不妊治療を受ける女性のストレスにも焦点があてられていました。その対処法の「マインドフルネスストレス低減法」という瞑想を、川田先生ご自身の体験や感想を交えながら楽しく解説していただきました。この瞑想は、煩惱やストレスでいっぱいの現代社会に生きる私たちにも通じるものでした。

この講義を受講し、あらためて妊娠することの奇跡を感じました。そして、これから大人になる女性たちへの、妊娠・出産についての情報提供は必須、ということも感じました。現在、香川県助産師会はこの“プレ大人女性”たちに対して「種まきプロジェクト」を推進していこうとしており、まさに時機を得た講義だったとも感じています。

川田先生、楽しい講義、ありがとうございました。



## 研修会報告

## 「母乳育児支援を学ぶ四国教室」に参加して

報告：原田好美

5月28日、日本ラクテーション・コンサルタント協会の研修会が香川県社会福祉総合センターでありました。

演題は「みんなの母乳育児」「ほら！おっぱいのめるでしょ！」「母乳だけで体重が増えない赤ちゃんへの援助」「陥没乳頭の支援」の4題でした。

乳幼児の栄養調査では、是非母乳43%、出れば母乳50%と90%は母乳栄養を希望しているそうです。しかし、産後30-40%の人は入院中の母乳育児指導を記憶していないようです。ラクテーション協会の研修なので授乳はポジショニングとラッチオンで赤ちゃんの力を信じて扁平乳頭の場合も時間はかかりますが、少しの工夫で吸啜可能になるとのことでした。

私は、地域で母子訪問を担当しているので、吸わない赤ちゃん、吸えないお乳に出会うことがあります。吸えば出るお乳、出ているけど飲めないお乳、原因はいろいろあり難しいですが、今まで通りポジショニングとラッチオンを確認、乳房のセルフケアのポイントを説明しながら母乳育児で行きたいと考えているお母さんに寄り添って行きたいと思います。ラクテーション協会の研修は久しぶりでしたが良い振り返りになりました。

## 《教育委員からお知らせ》

香川県助産師会では、本年度も○助産師の資質の向上を図る○ウィメンズヘルスケア能力の向上○地域との連携を目指した活動を推進するという3つの教育目標を掲げ様々な研修や研究を計画しております。

## 7・8・9月の行事 研修会などのお知らせ

研修会名・日時	演 題	講師名と所属（肩書き）	ポイント	会 場
研修会 7月2日（日） 9:30～12:30	「新生児、乳児の見方」	村川和義 （むらかわクリニック院長）	一般①	いのちの応援舎
研究会 8月6日（日） 9:30～12:30	「骨盤運動を通じて・母子のケア」	田中幸子 （香川県助産師会）		いのちの応援舎
研修会 9月3日（日） 9:30～12:30	「助産師としての防災・災害に対する意識」	日本助産師会災害対策委員	安全①	いのちの応援舎

※参加費は研修会が会員 1500 円・非会員 2000 円、研究会が会員 500 円・非会員 1000 円です。申し込みはすこやか助産師センター事務所まで。電話 087-844-4131、FAX 087-844-4130 まで。研修修了証の発行は希望者のみで有料（300 円）です。研修当日受付にお申し出ください。

## 一社）香川県助産師会主催以外の研修会

月 日	タイトル	会 場
9月30日～10月1日	中国・四国地区助産師研修会	ピュアリティまきび（岡山市）

※中国・四国地区助産師研修会の申し込み締め切りは8月18日です。

## 新会員♡紹介



新居裕子と申します。昨年の総会で助産師会に入会しました。娘の出産で病院を退職し、育児に専念しようと思っておりましたが、助産師として何かお手伝いできることがあればと思い、今は地域の助産師として活動させてもらっています。経験も少なく、まだまだ未熟なので、みなさんからアドバイスをいただきながら活動を続けていきたいと思っています。夫の転勤で地域を転々とするかもしれませんが、今後もよろしくお願ひします。

## ～その他のお知らせ～

- ・すこやか会  
7/2(日)13:30～（いのちの応援舎）
- ・いいお産の日イベント実行委員会
  - ★高松会場（いのちの応援舎）  
9/ 2（土）10:00～  
10/28（土）10:00～
  - ★西会場（岡田コミュニティーセンター）  
7/ 8（土）9:30～  
9/ 9（土）9:30～  
10/14（土）9:30～